

ひの 議会だより

No. 93

平成24年4月
発行/日野町議会

3月定例会 主な内容

平成24年度当初予算	p2~5
条例制定・改正	p6~7
一般質問（7人）	p8~14
常任委員会活動報告	p15~16

ホウレンソウ栽培に取り組む
相い手園家

3月定例会

3月定例会は、3月7日開会し、会期を3月22日までの16日間とし、平成24年度当初予算7件、平成23年度補正予算5件、条例の一部改正など13件、議員発議による条例の一部改正1件、合計26件を原案のとおり可決し、閉会しました。

安心・安全なまちづくり 根雨・黒坂小学校耐震化工事 地域防災計画策定など

当初予算内訳

△：減

会計区分		平成24年度	前年度	前年対比
一般会計		30億9,592万円	29億7,202万円	4.17%
特別会計	国民健康保険特別会計	4億998万円	4億3,102万円	△4.88%
	介護保険特別会計	5億9,279万円	6億3,768万円	△7.04%
	後期高齢者医療保険特別会計	5,446万円	5,397万円	0.90%
	簡易水道特別会計	1億1,284万円	1億2,074万円	△6.54%
	公共下水道事業特別会計	1億2,302万円	1億2,415万円	△0.91%
	農業集落排水事業特別会計	6,917万円	6,913万円	0.06%
	計	13億6,228万円	14億3,671万円	△5.18%
合計		44億5,821万円	44億873万円	1.12%

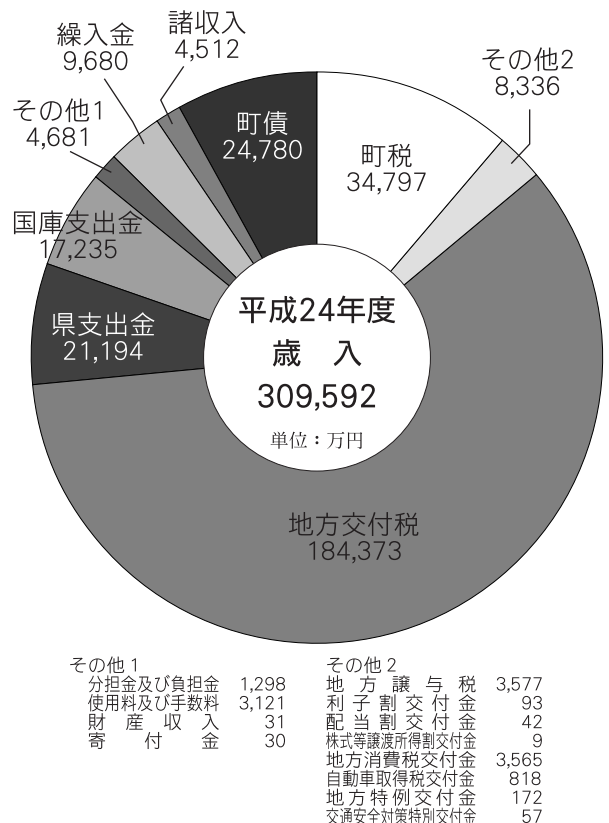
各ページの金額は、全て千円未満を切り捨て表示しています。

一般会計予算は、前年度対比4割増の30億9,592万円となりました。歳入の主な増減は、固定資産税を、平成18年度の税率(0.1%)減に反したこと、評価替えで、前年度より2153万円減の2億347万円。

市町村たばこ税は、昨年のたばこ値上げに伴い前年より641万円増の2579万円。

本年度に開設する福祉事務所負担金として、国・県から4199万円。

基金(預金)から財政調整基金7258万円、観光振興基金306万円などを取り崩し総額9680万円を繰り入れます。



平成23年度末 基金残高

基金区分	平成23年度末残高	基金区分	平成23年度末残高
財政調整	10億5,438万円	減債	4,012万円
地域振興	769万円	地域福祉	183万円
造林	1,206万円	建設機械整備	301万円
町営バス購入	1,452万円	観光事業	1,789万円
愛と元気の日野町ふるさと	586万円	住民生活に光をそそぐ交付金	576万円
日野町公舎改修	440万円	土地開発	1,632万円
畜産振興事業	1,014万円	国民健康保険財政調整	7,149万円
介護給付費準備	2,247万円	介護従事者処遇改善臨時特例	51万円
合計		合計	12億8,851万円

平成23年度末 地方債(借金)残高

地方債(借金)	平成23年度末残高	地方債(借金)	平成23年度末残高
過疎対策事業	9億3,574万円	過疎対策事業	4億2,367万円
臨時財政対策	11億4,171万円	簡易水道事業	6億6,972万円
その他事業	6億2,337万円	下水道事業	6億9,192万円
市町村資金貸付	7億6,000万円	農業集落排水事業	3億8,895万円
計	34億6,082万円	計	21億7,428万円



耐震化工事をする根雨小学校

町公舎改修工事

2104万円

明治元年に、建築された町公舎は、鳥取県西部地震で傾き、白アリ被害にあうなど修繕が必要となりました。

また、道路面より低いため、基礎部分が腐食しています。

かさ上げ工事を行い、外見もできるだけ当時の景観となるように改修するものです。

電源立地地域対策交付金440万円、財政調整基金から1664万円。



改修される日野町公舎



交付金を活用して、まちづくりをする黒坂鏡山城下を知らう会

日野町元氣なまちづくり交付金

150万円

創設3年目のこの制度は、元氣なまちづくり活動を支援するために、上限20万円以内で経費補助をするものです。

対象となる事業は

①地域資源を生かした地域づくり活動

②生きいきと元氣に暮らせるコミュニティ活動

③伝統的な祭り等地域の交流促進活動

④その他特に町長が認める住民活動 などです。



日野町庁舎内に福祉事務所を設置

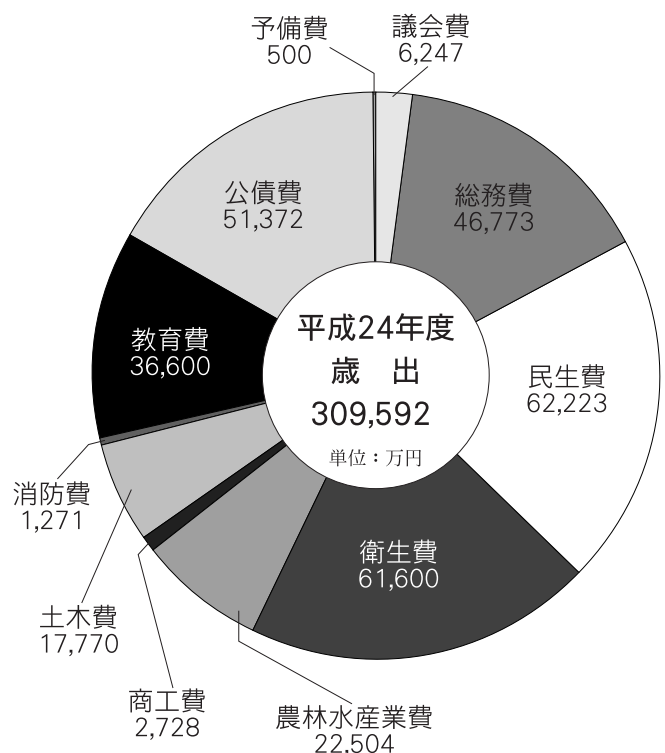
福祉事務所を設置

5501万円

生活保護世帯の扶助や母子父子家庭の児童扶養手当、特別障害者手当等の援護、育成又は更正の措置に関する事務などを行います。

平成24年度 主な事業

地域防災計画策定	3カ年で策定する	225万円
移動販売事業者補助	移動販売を行う経費補助	80万円
生活交通確保支援	タクシーの運賃補助	180万円
観光振興	人の訪れるまちづくり	417万円
金持神社札所屋根改修	機能保持	200万円
戦没者慰霊祭	追悼式	3万円
社会福祉協議会助成	高齢者の活動支援等	846万円
母子父子対策	児童扶養手当など	2,314万円
生活保護扶助	生活保護世帯扶助	5,501万円
日野病院組合事務	日野病院運営支援	3億4,531万円
旧焼却場解体	解体撤去	6,038万円
中山間地直接支払交付金	農業維持・農地保全など	4,696万円
町農林振興公社補助	農地の荒廃防止等	100万円
橋梁修繕	近江橋橋梁塗装修繕	760万円
町道根雨西側線改良	あいご横、町道拡幅	1,544万円
学校図書館司書配置	保小中学校と図書館連携	449万円
外国語指導助手配置	外国語教育の充実	513万円
放課後子ども教室	安全・安心な居場所支援	488万円
町民ミュージカル補助	歴史文化を題材	50万円
根雨・黒坂小耐震化	校舎耐震補強工事	1億4,555万円





改良する町道根雨西側線

平成24年度一般会計歳出予算性質別集計表

△：減

科目	本年度	性質別割合	前年度実績見込
人件費	5億6,980万円	18.4 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	5億7,426万円
物件費	2億9,626万円	9.6 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	3億1,040万円
維持補修費	4,288万円	1.4 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	6,135万円
扶助費	2億5,977万円	8.4 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	1億9,195万円
補助費	6億8,615万円	22.2 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	7億5,615万円
普通建設事業費	2億9,383万円	9.5 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	1億8,319万円
災害復旧費		0.0 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	1,664万円
公債費	5億1,372万円	16.6 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	5億2,869万円
積立金	120万円	0.04 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	1億8,447万円
貸付金	2,050万円	0.7 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	2,545万円
繰出金	4億678万円	13.1 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	4億1,748万円
予備費	500万円	0.2 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	2,128万円
合計	30億9,592万円	100.0 $\frac{\text{パーセント}}{100}$	32億7,137万円

3月7日全員協議会の内容

議員 町公舎改修に電源立地
地域対策交付金が使用される
のはなぜか。

課長 交付目的が町の行う事
業、措置をもって講じることな
っている。町有施設の整
備事業を行います。

議員 従来交付金を活用して
いた地元への説明は無いのか。
課長 この交付金は発電用設
備の設置及び運転の円滑化を
図るため、市町村に対して、国
が交付します。本町には、黒坂
発電所、日野川第一発電所が

あり昭和56年から平成22年度
まで、水利に影響が生じる黒
坂地域で活用してきました。
中途平成15年度に、制度が
改正され、交付目的の発電所
設置影響地域の限定が撤廃さ
れましたが、平成22年度まで
の対象集落順序が決定してい
たため継続しました。

議員 今日まで、交付金使用
は、地域限定と認識していた。
限定が撤廃されたとの説明
は無かった。

町長 町の事業に活用をする
にしても、22年度までは計画
があったので、実施してきた。
その当時説明がしてであると推
測します。

議員 町は、丁寧な説明をし
たほうがよい。

議員 本来の目的を話し、町
全体で活用すればよい。

町長 本来の使用目的を説明
すると、変更があった15年度
から使用目的を、なぜ変更し
なかったとの議論になり過去
の話しが出てくるので心配し
ます。議会終了後、この交付
金を町公舎の整備のために使
うことについて、広報ひので
お知らせしたいと思っています。

議員 議会だよりでもお知らせく
ださい。

議員 地元には、交付目的、活
用など町の姿勢を説明されれ
ばよいと思う。

本会議の内容

議員 固定資産税が、210
0万円減額ですが、その内訳
は。

課長 0.1 $\frac{\text{パーセント}}{100}$ の引き下げで、
1380万円。評価替えで、
773万円の減額です。

町内の法人81万円、町
内の個人449万円。町
外の法人784万円、町外
の個人63万円、それぞれ減
額となります。

議員 24年度予算案では、固
定資産税の滞納徴収額が昨年
の半分の15万円です。

住宅新築資金貸付金、災害
援護貸付金も少ない見込金額
です。

滞納整理に対する取り組み
の姿勢を伺います。

課長 基本的に歳入の場合、
堅実に収納できる金額を見込
むのが原則です。

予算以上の収納を目指して、
努力は当然行います。

議員 減額していた職員給与
を元に戻したが、昨年との対
比は。

課長 全体で、3 $\frac{\text{パーセント}}{100}$ 戻してい
ます。金額は、前年度57人で
4億5357万円、24年度が
60人で、4億4994万円です。



放課後子ども教室（黒坂）

平成24年度特別会計

主な歳出

国民健康保険
保険給付費2億8289万円
後期高齢者支援金等

介護納付金 4420万円
共同事業拠出金5320万円
保険事業費 502万円

介護保険
保険給付費5億6838万円
地域支援事業費1481万円
後期高齢者医療保険

広域連合納付金5282万円
簡易水道

公債費 8675万円
公共下水道事業

公債費 8895万円
農業集落排水事業

公債費 5382万円
(公債費は借入返済金)

指定管理者を決定

町営駐車場の管理を農林公社に委託

根雨下町駐車場を日野町農林振興公社に管理委託を決定しました。期間は、平成24年4月1日から平成29年3月31日まで。

林業総合センターの管理を森林組合に委託

日野町林業総合センター（日野町舟場）を鳥取日野森林組合に管理委託を決定しました。期間は、平成24年4月1日から平成29年3月31日まで。

平成24年度一般会計討論

反対討論 佐々木求議員

700万円以上の一般財源を使い、隣保館1374万円、同和教育費428万円が計上されています。

法律が廃止されて10年以上が経過しています。

一日も早い解決を目指すならば、こうした予算が計上されない時代が一日も早く来ることを、大事だと考えます。

解決のためにも、予算化すべきでないと考えますので、反対します。

賛成討論 竹永明文議員

財政再建中にある平成24年度一般会計予算は、日本国憲法の条文にあります。自由・平等の理念にのっとりた弱者に対して最大限に配慮した予算であり、賛成討論とします。

訂正 92号3ページにワンルーム住宅整備費、総額185万円は、減額185万でした。
訂正しお詫びします。



ゴミ収集作業

23年度一般会計

最終補正で

1,005万円を減額

事業確定等に伴う減額と寄附金による増額等でした。

会計名	補正後の予算額 (補正額)
一 般	32億7,137万円 (△1,005万円)
国民健康保険	4億3,619万円 (△776万円)
介護保険	6億5,195万円 (250万円)
公共下水道事業	1億2,601万円 (6万円)
農業集落排水事業	7,131万円 (16万円)

一般会計補正の主な内容	
ワンルーム住宅	減額430万円
西部広域行政管理組合費	減額922万円
子ども手当	減額595万円
日野町公舎改修基金	積立金440万円
観光事業基金	積立金600万円
(財源は、日野町観光協会からの寄附600万円)	
合併処理浄化槽設置	
下菅橋修繕	減額329万円
予備費	減額120万円
	2022万円

債務負担行為の報告

議会だより92号でお知らせしました、債務負担行為(平成24年度から5年間、限度額1億1550万円)に基づき一般廃棄物収集運搬業務委託の入札がありました。

結果、落合建材が1799万4900円(二年分)で落札しました。

期間は、平成24年4月1日から平成29年3月31日まで。

条例制定及び改正

○日野町公舎改修基金条例の制定

平成24年度事業で日野町公舎の改修を行うため、電源立地地域対策交付金を基金に積み立てるものです。

○日野町営駐車場条例の一部改正

根雨上町駐車場を廃止するための改正です。
後の利用は、日翔会職員住宅用地として貸付します。

○町長、副町長、固定資産評価員及び教育長の給与の特例に関する条例の一部改正

平成24年4月から平成25年3月まで町長の給料月額を、63万2000円から67万1500円に、教育長の給料月額を50万8500円から51万9800円に改正するものです。
条例の給料月額より町長で15^千円減、教育長で8^千円減となります。

○日野町職員等の旅費に関する条例の一部改正

日当額の支給を更に1年間適用させないための改正です。

○日野町特別医療費助成条例の一部改正

税制改正で扶養控除が廃止されたことにより、所得税が課される受給者に対し、従来どおりの助成を行うよう改正します。

○日野町介護保険条例の一部改正

第5期介護保険事業計画策定に伴い改正します。
第1号被保険者の保険料負担額について、現行のまま3年間継続します。

○日野町総合計画審議会設置条例の廃止

地方自治法の改正により、市町村の総合計画策定の義務がなくなり、審議会設置条例を廃止します。

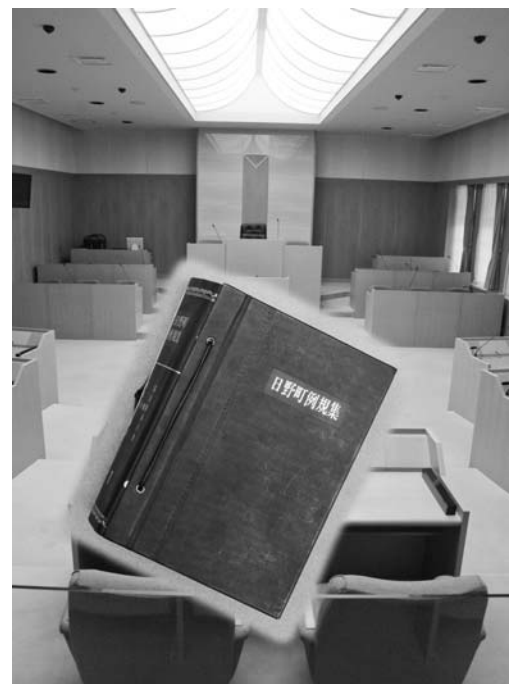
○日野町小集落改良住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

改良住宅の払い下げに伴い、設置住宅の一部を削除します。

○日野町議会政治倫理条例の一部改正

第4条の5に「町費が伴う団体等の代表について就任しないこと」としていましたが、高齢化の進む日野町の現状を踏まえ、議員が地域活動に積極的に参加できるようにするため削除するものです。

しかし、議員の立場は変わりなく、「町職員の公正な職務執行を妨げ、その権限又は地位による影響力を不正に行使するような働きかけをしないこと」を新たに設けました。
町の工事等に関する遵守事項第5条は、「地方自治法第92条の2の規定の趣旨を尊重し、町民に疑惑の念を生じさせないよう努めなければならない」に改めました。



請願審査

●公的年金の引き下げに反対する意見書提出を求める請願書

趣旨採択理由

急速な少子・高齢化の進展と厳しい経済状況が続いており、公的年金制度を維持することが困難な状況にある。また、国会でも議論がされている現状にあり、趣旨採択しました。

全員賛成で可決しました。



廃止した根雨上町駐車場